

年度	学年
2021年度	高校3年

教科	理科
科目(授業名)	生物
単位数	週5時間
区分	選択

授業概要	Ⅱ学年に引き続き、前期では生物や生命現象について更に幅広く学び、後期には生態や生物史などマクロな視点で生物学を学びます。 受験生物で苦手としている人が多い「代謝」と「遺伝の計算問題」については、対策に時間をかけて克服を試みます。 近年目覚ましい発展を遂げているバイオテクノロジーですが、正しく理解できている高校生は多くありません。それがどのような技術で我々の生活にどのように役立つのか、メリットとデメリットの両面を知りましょう。また、テクノロジーの発展によって生じた様々な課題や生命倫理の問題についても触れ、決して他人事ではない身近なこととして考え、意見を出し合う機会を設けます。
到達度目標	・生物や生物現象を幅広く学習し、生物学的に探究する能力と態度を身に付けさせる。 ・生物学の基本的な概念や、原理・法則の理解を深めさせる。 ・章ごとに行う小テストで合格点をとれる。 ・生命倫理について自分の考えや意見を述べる。 ・土台となる基礎学力を固め、入試に臨める学力を身につける。

教科書	東京書籍『生物』（教科書）			
補助教材 参考図書など	浜島書店『2021実践アクセス 総合生物』（問題集） 浜島書店『ニューステージ生物図表』（資料集）			
課題	夏課題：受験勉強と任意課題 冬課題：無し 授業時間に行う小テストやレポートへの取り組み。			
成績評価方法	①定期試験 ②小テスト ③提出物 ④授業態度 ※ ①～③：90% ④：10%			
定期試験	前期中間	前期期末	後期中間	学年末
	○	○	○	×

授業計画

学期	学習内容	備考
前期	第3編 生殖と発生 4章 発生を司る遺伝子 5章 植物の発生 第1編 生命現象と物質 2章 免疫にかかわるタンパク質 遺伝子の計算問題	・章ごとに小テスト実施 ・iPS細胞技術について 考察 ・オリジナルプリントで 遺伝分野を集中学習
	前期中間試験	
	第1編 生命現象と物質 3章 代謝とエネルギー 第4編 生物の環境応答 1章 動物の刺激の受容と反応 2章 動物の行動 3章 植物の環境応答	・章ごとに小テスト実施
	前期期末試験	
後期	第5編 生態と環境 1章 個体群と生物群集 2章 生態系の物質生産とエネルギーの流れ 3章 生態系と生物多様性 第6編 生物の進化と系統 1章 生命の起源と生物の変遷 2章 進化のしくみ 3章 生物の系統	・章ごとに小テスト実施
	後期中間試験	
	無し	無し
	学年末試験	